

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年6月14日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部・国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2026年5月28日
明治大学卒業予定年月	2028年3月
<b>留学先大学について</b>	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	ミドル・テネシー州立大学(日本語名) Middle Tennessee State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2026年5月
留学先大学で在籍した学年	2年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月下旬～12月中旬 2 学期: 1月中旬～5月上旬 3 学期: 4 学期:
学生数	20930人
創立年	1911年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 158 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費		1156128 円	秋学期:563234 円 春学期:
食費		795225 円	ミールプラン(秋学期:301441 円 春学期:317602 円)
図書費		0 円	
学用品費		57699 円	教科書
携帯・インターネット費		0 円	
現地交通費	0	0 円	学内にバスあり( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		69687 円	
旅費(留学中)		834674 円	LA, Las Vegas, Florida Disney World, Miami, NYC, Toronto, Banff(Calgaly), San Francisco
被服費		119972 円	
医療費		2975 円	
保険費		376805 円	形態: 留学保険と現地大学の保険
渡航旅費		203080 円	
ビザ申請費		59411 円	
雑費		67542 円	
その他		33250 円	予防接種
その他		67521 円	日用品
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	3843969 円	
総計(A+B) ※円		3843969 円	(全部日本のカードで支払ったため、日本円で計算)

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

## 渡航関連

渡航経路
往路 出発地：成田空港 目的地：ナッシュビル国際空港 経由地：シアトル 復路 出発地：サンフランシスコ国際空港 目的地：羽田空港 経由地：
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社： 料金： ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：ハワイアン・アラスカ航空 料金：105570 円 復路 航空会社：JAL 料金：97510 円                      ∴合計：203080 円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名： ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名： trip.com) <input type="checkbox"/> その他( )
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前： house7) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法：
現地大学が決めてくれた。
5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
個人的には house7 は気に入ってました。男子女子合同の寮でキッチンが一つしかないので、毎日自炊したい人には少し不便かもしれません。あと、シンクが洗ってない食器のせいで臭かったです。あと、部屋の壁は薄いと思います。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: \_\_\_\_\_ )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: \_\_\_\_\_ )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特になし。比較的安全だと思います。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や学内ではwifiの接続が悪いことは頻繁にあった。私はソフトバンクに契約していたので、アメリカ放題で無制限だったので、基本的にwifiには繋げてなかった。学内ネットワークが必要な時だけ接続していた。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

wise というデビットカード一つで基本的にはすべての支払いをしていた。足りなくなった場合はそのデビットカードに親からチャージしてもらっていた。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

掃除用具のコロコロ、スマホのフィルム、お菓子などの袋を止めるフードクリップ

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

wise カードで毎 semester 前に支払いのメールが来るので、それをもとに支払った。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 28 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:                   )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他(                    ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Dance	
科目設置学部・研究科	DANC
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回
担当教授	Kimberly Holt
授業内容	ダンスについての講義。歴史やジャンルなど。
試験・課題等	実際に学内で行われるダンスの発表会を見に行き、それについてのレポートテストがあった。毎週、オンラインでのディスカッション課題。
感想を自由記入	実技の授業だと思っていたら講義だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Expository Writing	
科目設置学部・研究科	ENGL
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	1 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 55 分が 3 回
担当教授	Karmen Miller
授業内容	英語のライティングの授業。
試験・課題等	自分で選んだ話題についてのプレゼンテーション、レポート
感想を自由記入	英語で文章を書く練習になる。比較的易しい。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intersection of Language and Culture	
科目設置学部・研究科	FL
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回
担当教授	Dr. Gema Vela
授業内容	言語の起源や言語が人間に与える影響や考え方などを学んだ。
試験・課題等	毎週教科書を読んで授業までにやってくる課題がメインで、それ以外にもレポートやプレゼンテーションがあった。midterm test と final test があった。
感想を自由記入	秋学期では一番好きだった授業。言語について学ぶことが好きな方にはおススメ。でも、読む教科書のページ数は多かった。課題やテストも毎回しっかりある。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Music	
科目設置学部・研究科	MUS
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 55 分が 3 回
担当教授	Matthew Lund
授業内容	音楽の歴史やジャンルについて勉強する。現代音楽というよりは歴史より。
試験・課題等	midterm test, final test,プレゼンテーション
感想を自由記入	先生によると思うが、簡単だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intro to Women's Studies	
科目設置学部・研究科	WGST
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回
担当教授	Kayleigh Weisman
授業内容	歴史上の女性について勉強する。基本的には教科書の文章をもとに授業を進める。
試験・課題等	毎週教科書を読んで、それに紐づいた課題が提示される。レポート。
感想を自由記入	日本では学ぶことのない分野で面白かった。女性学についての考え方に正解はないため、授業はずっとクラスメイト全員でのディスカッション形式。それも含めているんな人の意見が聞けて面白かった。クラスメイトは女性学や多様性に興味を持っていて、熱心な学生が多かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Principles of Advertising	
科目設置学部・研究科	ADV
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回
担当教授	Dr. Andrea Hall
授業内容	教科書に則って広告について勉強する。また、既存の企業の広告について分析する。
試験・課題等	授業内でのグループ課題、グループプレゼンテーション、大きなテストが 3 回
感想を自由記入	先生も面白く楽しかった。特にスーパーボールのテレビ広告について学ぶのが興味深かった。アメリカならではのイベントで、それに出す広告も特別なものだった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
(EXL) Interpersonal Communication	
科目設置学部・研究科	COMM
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回
担当教授	Mary Hill
授業内容	人間関係におけるコミュニケーションを学ぶ授業。非言語コミュニケーションや対立解決の際のコミュニケーションなどを学んだ。
試験・課題等	レポートがメイン
感想を自由記入	先生が面白かった。ずっとスライドに沿って先生が説明するが、先生の話が面白くて飽きずに授業を受けれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Intro to Media & Entertainment		
科目設置学部・研究科	JOUR	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回	
担当教授	Dr. Greg Pitts	
授業内容	ジャーナリズムの歴史やメディアの各媒体について勉強する。	
試験・課題等	テスト、レポート	
感想を自由記入	教授の話聞くだけの講義で少し退屈なこともあったが、教授がやさしく、知識に富んだ人だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Media and Sports		
科目設置学部・研究科	SPM	
履修期間	春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 55 分が 3 回	
担当教授	Dr. Chris Bacon	
授業内容	スポーツをメディアの視点で勉強した。アメリカ独自のスポーツ文化についても学べる。	
試験・課題等	テスト、小テスト	
感想を自由記入	とても面白かった授業。アメリカのスポーツにおけるメディアの大きさが分かった。スポーツに興味がある人やメディアに興味がある人にはおすすめ。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
University Seminar	
科目設置学部・研究科	UNIV
履修期間	春学期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンデマンド(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 分が 回
担当教授	Liz Madaris
授業内容	学校について学ぶ。生徒が利用できる施設やサービスについて学習する。
試験・課題等	毎回のディスカッション課題
感想を自由記入	正直単位のためにとった授業。簡単だと現地の子から聞いたが、意外に課題がたくさんあり、大変だった。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

まだ考え中。

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

広告やメディア、メーカー希望。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

3年の5月あたりに帰国する場合は、帰国した後に始めてもいいと思う。留学先での授業を受けて職種の希望がうまれた。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	toefl
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	出願、ビザ申請、航空券購入、予防接種
	8月～9月	渡航、授業開始
	10月～12月	期末試験、冬休み
留学/帰国年	1月～3月	授業開始
	4月～7月	期末試験、帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

アメリカかヨーロッパの英語をメインで使う国を志望していて、この大学は正直アメリカだからという理由だけで、全く調べず第7か8希望くらいで志望していました。しかし、MTSUで生活してみて、個人的には本当にここに来て良かった、と強く感じています。施設がすべてきれいで、食事も充実していて、ジムは特にお気に入りの施設でほぼ毎日通っていました。勉強に熱心で優しい学生が多く、刺激にもなります。田舎で娯楽は少ないですが、その分勉強にも集中できる環境で、MTSUの生活での不満は一切なかったです。個人的にはとてもおすすめです。渡航してからの不安がたくさんあると思いますが、意外と何とかなります。流れに身を任せれば大丈夫です。でも、締め切りなどはしっかり守り、不明点などは自分から大学や教授に連絡を取っていかないと、向こうから気にかけてくれることは多くないです。同じ日本人留学生が3,4人はいると思うので、最初は情報を互いに共有して助け合いながら過ごしていました。無駄に日本人とは関わらない、となるのではなく、いい感じにお互い助け合うと心地よく過ごせると思います。食事について渡航前は心配していて、週7回の回数券+フレックスボックスのミールプランを購入したのですが、一番良い選択だったと思います。食事をするところは種類も充実していて、ミールプランを買うことをお勧めします。授業の合間に昼食のためにわざわざ寮に戻ると考えると、かなり面倒だと思います。スーパーは車がないと行くことが難しいので、現地の友達に連れて行ってもらうこととなります。

留學生活では楽しいことだけではありませんでしたが、絶対に忘れられない最高の経験になると思います。世界の大きさを知れて、沢山のことを学び、自分のことについても考えられる時間です。わからないことがたくさんあり、不安かもしれませんがぜひ留学を楽しんでほしいです。何かあればいつでも連絡待っています。